



11月えんだより



社会福祉法人こばと会

あおぞら保育園

多摩市落合 1-5-16

☎042-375-1330

11月の予定

日	曜日	行事予定	対象
9	木	避難訓練	全クラス
14	火	誕生会	各クラス

おたんじょうび おめでとう



HAPPY
BIRTHDAY



乳児クラスの取り組み・・・

昨年度から理念の読み込みを行っています。職員一人一人の子どもへの、同僚への気持ちをより言語化しようとの観点から実践を継続しています。

その成果が保育実践のうえで大きく出てきました。今までの保育の形を見直し、より子どもたちへの丁寧な育児行為、保育ができるための実践です。特に、子どもへの声掛け（応答的な対応の強化）の在り方にその変化を見出しました。それまでは、子どもの行動や子どもの感情を言語化することに重点を置いてきましたが、大人自身の育児行為についての説明も、0歳児の子どもから良く語り掛けることを意図的に行ってきました。

語りかけられることが増えることにより、子どもの行動に変化が見られます。語られる時間が増えることにより、大人の声掛けにより注意が向くようになりました。そのことにより、大人の行動そのものへの注視が増え、大人のやっている行動をより模倣しようとする子どもの姿が増えてきたのです。

これはすごい発見でした。子どもが大人の模倣をすることは、自分のやろうとすることを増やそうとする意欲にほかなりません。例えば、子どものおむつ替えの際に、「手を洗うからね～」と声をかけ、手を洗いながら「石鹸はこうつけるんだよ」とか、「手をこするときはこうこするんだよ」等と声かけをすると、子どもはその行動をよく見て取り、知らず知らずのうちにしながら真似をして、手をこすり合わせようとしています。

こうなれば、手を洗いましょう、となったとき子どもは自分から進んでやろうとなります。そして、語りかけられる分だけ大人の話聞く心の準備ができていますので、話を聞きながら行うことがスムーズに進んでいきます。

ほんの一例ですが、生活のいたるところがこの実践につながりますので、おのずと子どもの話を聞く力、自分でまねをして行おうとするチャレンジ精神が身につくやすくなるのをマザマザと見せつけられました。

子どもの力は本当に無限だ、と感じさせられる保育の姿です。とてもうれしい内容なので皆様にお伝えいたします。

子ども会について

日時；12月16日（土）

詳細は後日お知らせいたします。

今年は、0歳児～年長組まで全クラス対象で行います。